

ままの海をどうやったら残せるかが大事なのではないのでしょうか。そして、もっとみんなに吉浜の海を知って欲しいですね。健康的な海のイメージがどんどん広がっていけばと思います。

**町長** 昔からの湯河原ファンは「湯河原は変わって欲しくない」と言いますね。それは、おいしいお店を知られたくないというのに似ているのかもしれませんが。吉浜海岸も砂浜が広がって、穏やかな海は見ていて気持ちが良い。温泉も大事ですが、夏以外の海も2枚看板として表現できると良いですね。

**松井** 同感です。これからはハード面の整備に頼った観光開発の時代ではありません。新しいものに頼らない、湯河原らしさというものを考えていきたいです。

**町長** 歴史や文化も観光の一つですが、もともとそこにある『人』に会いに来るのも観光の要素です。その中で、湯河原の温かい人柄はとても重要です。

### ◆出会いがたく未来へ

**辻** 『東京で音楽をやっています』と言っても特段何も始まりませんが、湯河原で音楽をやっていると自然に人に会えるのです。あるカフェが好きで、そこでライブをやらせてくださいと頼んだことがきっかけで、今ここにつながっています。音楽から人の輪がどんどん広がっている。そしてそのつながりに助けられて、今の自分がある。一人ではできないことをたくさんやらせてもらっている感じがします。

**町長** 私は最近若い人に会えるの大切さをお話することがあります。実は、松井さんの魚屋には、彼のおじいさんがやっているところに、魚を買いに行ったことがあるのです。また、彼が大学で専攻している観光学の羽田教授は、湯河原が3年前に観光関連の会議を開いた時の座長を務めていただきました。そんなことから、私と松井さんはつながっています。出会いは自分では作れません。人からいただけるのです。そしてその気持ちを持ち続ければもっと出



会いが広がっていくと思います。

### ◆将来の夢...

**松井** 4月から新社会人になります。大学4年間で、湯河原を考える機会をもらったので、これから自分に何ができるか考えながら、湯河原を担っていける人材になりたい。それは夢であり、永遠の目標です。  
**辻** いつか吉浜にレコーディングスタジオを建てたいです。自分が好きな場所で音楽を作る音楽人になって、自分の好きなものをいろんな人に伝えられる曲を作ってみたいです。

**町長** お二人とも夢をぜひかなえて欲しいですね。そして、今日新たな出会いが生まれたので、「あるときこんなことを語ったね」と、将来話してもらえることが私の夢かもしれません。私も湯河原が好きで、これからも湯河原で生きていきます。今日は刺激をたくさんいただいて、楽しいひとときでした。ありがとうございました。

**辻・松井** ありがとうございました。

**Ciao! 79.6 MHz**

**FM熱海湯河原**

対談の様子は、1月5日(水)の14:00と1月9日(日)の20:00から、エフエム熱海湯河原(79.6MHz)の『富田湯河原町長 湯ったりトーク』で放送します。

インターネットラジオ“サイマルラジオ”でも視聴できます。(http://www.simulradio.jp/)

